

「LIFE®いのち」

100年後も続く愛といのちの  
アートプロジェクト

LIFE® an art program of love and life that will be handed down 100 years later



2025年大阪万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の趣旨を伝え  
関西とローカルとグローバルを繋ぐプロジェクト



大宇宙と一体になる。  
『アートによる AWE体験※』で生きる力を育む。

## ※ AWE体験とは＝人生観が変わるほどの感動体験

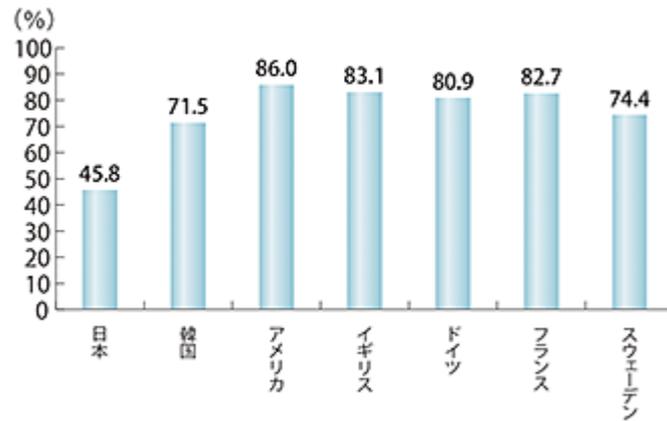
脳科学でも注目され、解明されてきた「AWE体験」。大自然や大宇宙の広大さや悠久さに心が打たれ、鳥肌が立つくらいの感動をしている状態をAWE（オウ）体験といいます。AWE体験をすることで自我（エゴ）が薄まり、感謝、利他、慈悲の気持ちが湧き起こりやすくなります。その結果「世の中のため、誰かのために役立ちたい」という思いが強くなるのです。プラネタリウムや学校、大自然、史跡などで、「いのちの軌跡・素晴らしさ」をテーマにしたアート作品「LIFE®いのち」を体感することで、**AWE体験が更に増幅し、自己肯定感・幸福度を高め、社会貢献力を育みます。**

# 内閣府が公開している日本の現状

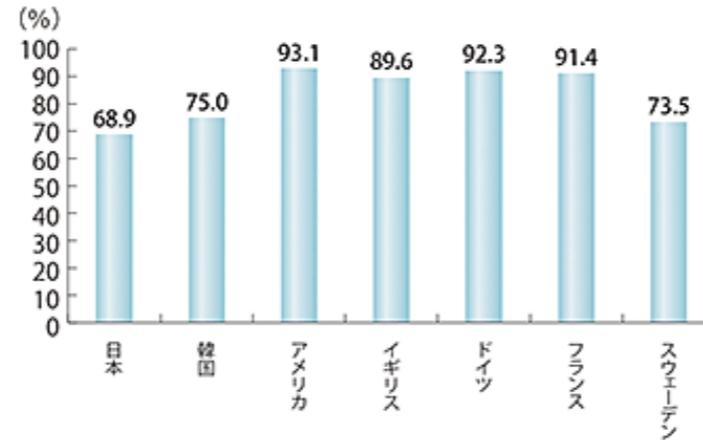
## (1) 自己肯定感

諸外国と比べて、自己を肯定的に捉えている者の割合が低い。

図表1 自分自身に満足している



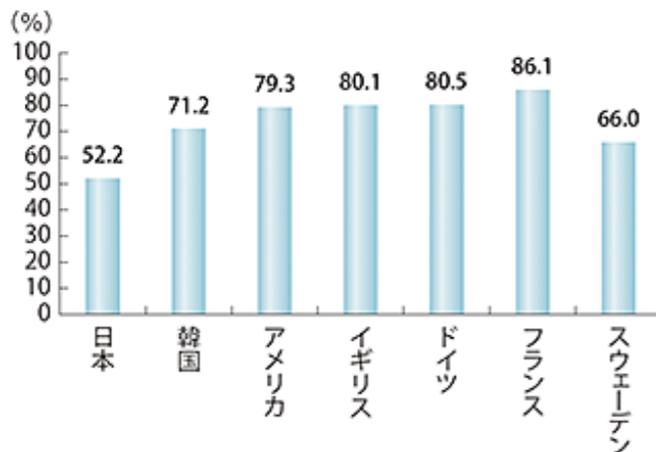
図表2 自分には長所がある



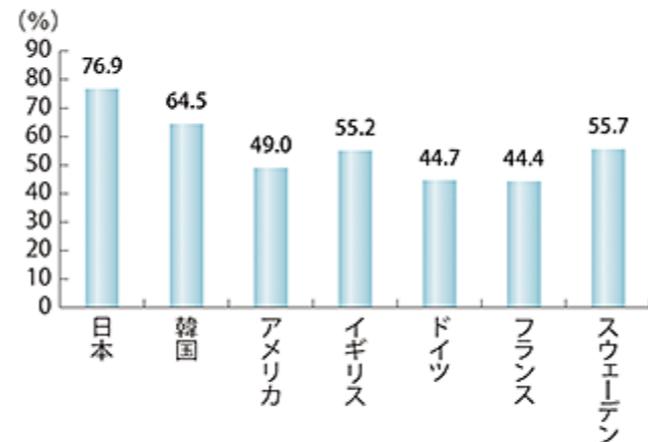
## (2) 意欲

諸外国と比べて、うまくいくかわからないことに対し意欲的に取り組むという意識が低く、つまらない、やる気が出ないと感じる若者が多い。

図表3 うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む

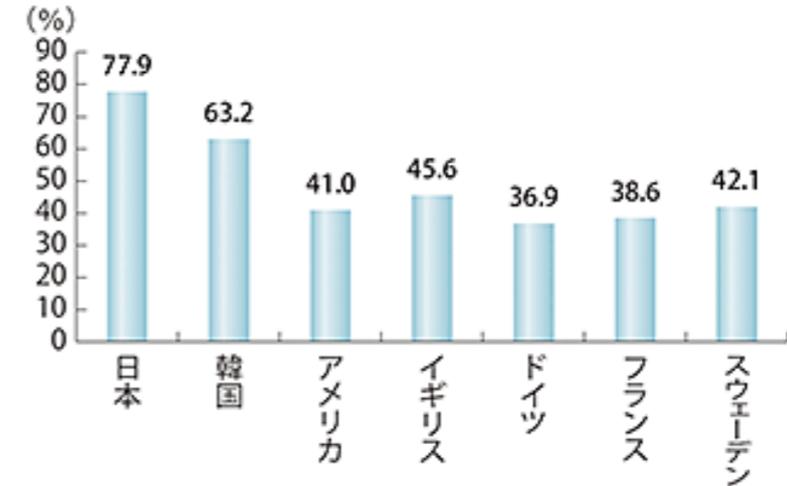


図表4 つまらない、やる気が出ないと感じたこと



## (3) 心の状

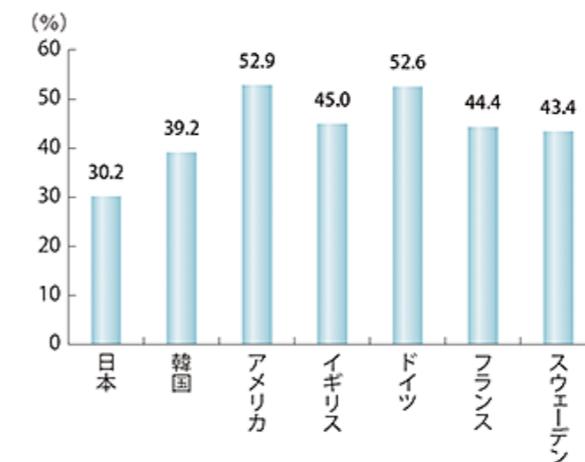
図表5 ゆううつだと感じた



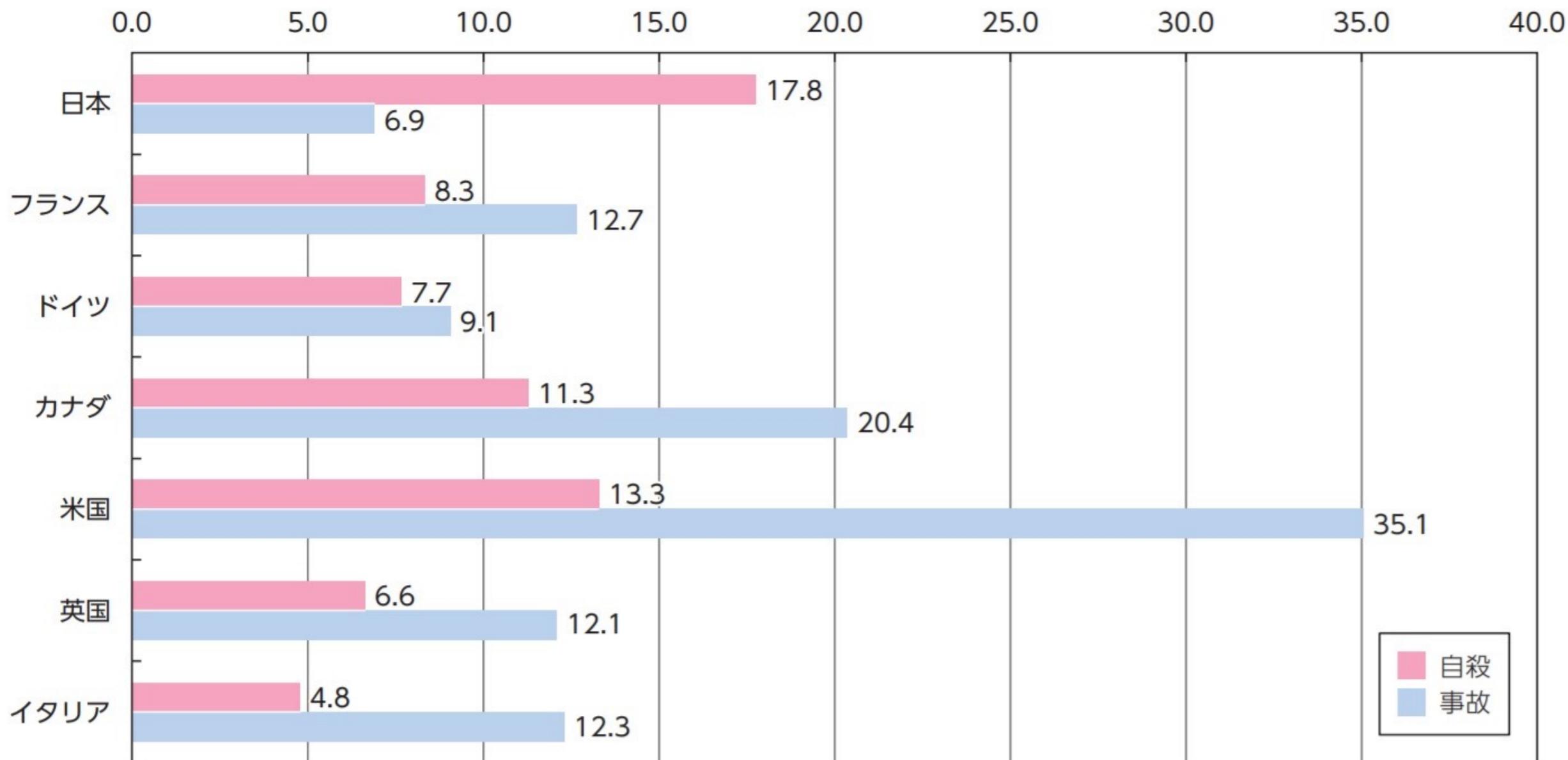
## (4) 社会形成・社会参

社会問題への関与や自身の社会参加について、日本の若者の意識は諸外国と比べて相対的に低い。

図表7 社会現象が変えられるかもしれない



# 若年層、死因1位が「自殺」 先進国で日本のみ



注意：「死亡率」とは、人口10万人当たりの死亡者をいう。

資料：世界保健機関資料より厚生労働省自殺対策推進室作成

## アート × SGD教育 × AWE体験の目的

**人間力の核 = 自己肯定感を高めることは  
創造力・生産力・社会貢献力を向上させる**

米イリノイ大学心理学部名誉教授、エド・ディーナー氏らの研究では  
主観的幸福度の高い人はそうでない人に比べて**創造性は3倍、生産性は1.3倍高い**という。

『ハーバード・ビジネス・レビュー』によると、幸福感の高い社員の生産性は、平均で31%、売上は37%、創造性は3倍高い。

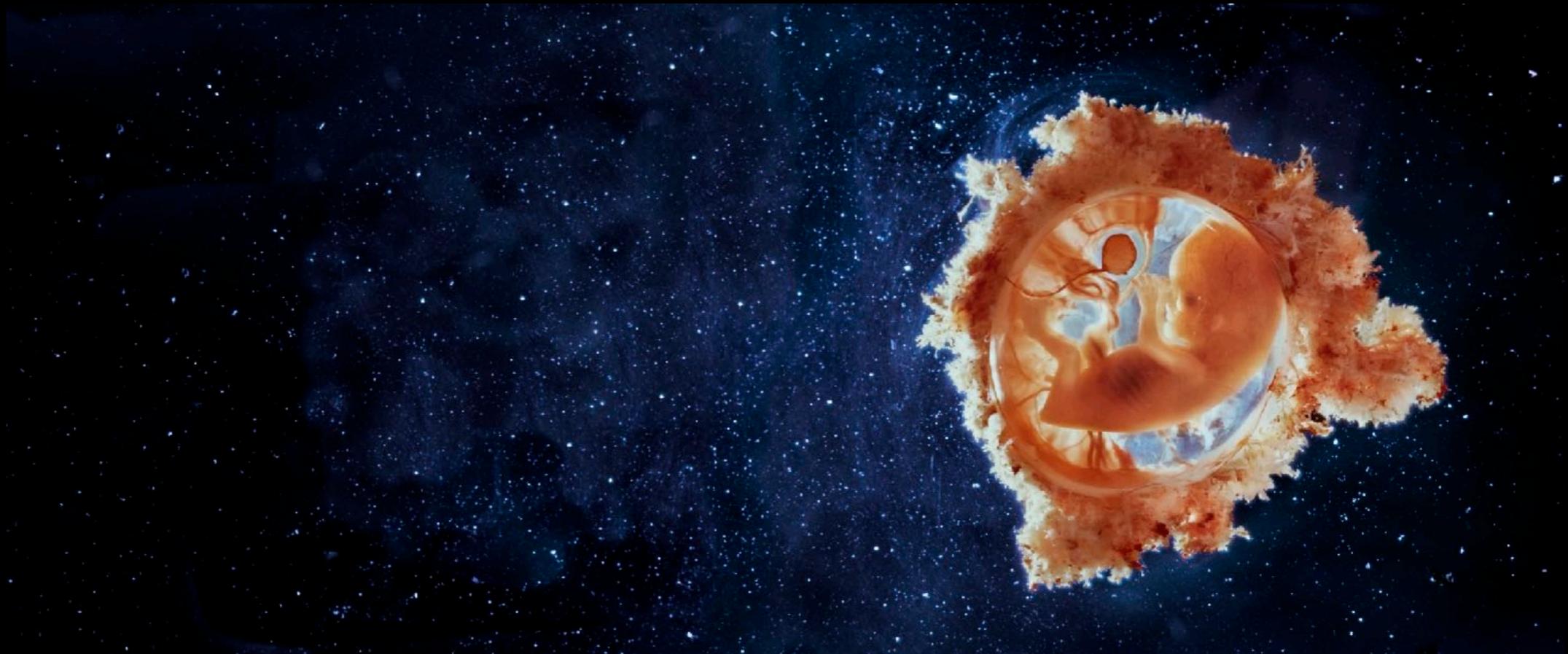
自分の心を満たし尊敬する力が深まることで、他人や地域への敬意も深くなります。  
それが、自他を大切にし、創造していく力、チャレンジする力  
地域のために、SDGsが掲げる世界の課題を解決していく力へと成長し  
最終的に街全体の経済力向上し、魅力的な街・企業・社会へと変わっていくのではないかと考えます。

魅力的な街・  
経済力向上

市民・街全体の「意識を変えていく取り組み」が必要  
自己肯定力・チャレンジ力・『クリエイティビティ溢れる人間力』の向上

心の成長のレベル

自己受容 → 他者受容 → 地域・社会・地球貢献



©Lennart Nilsson

誰もがみな、このような神秘的な世界・姿で生まれてきました。  
上記の写真はCGではなく本物の写真です。白い星のようなものも本物です。

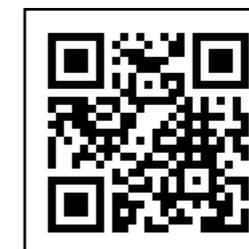
### 本物だからこそ伝えられるもの

映像作品「LIFEいのち」に使用されている、お腹の中を撮影した貴重な写真。受精卵から始まるこれらの写真を、**大画面で、音楽とともに**伝えます。CGではなく本物だからこそ、**大きな感動**が生まれます。壮大なスケールで感じる大きな感動は、**人生観をも大きく変える力**を持っているのです。

自らの「いのちの大切さ」を実感することで、自己受容が深まり、他者への慈愛、家族、そして地球愛が芽吹いていきます。

# 生命の誕生を壮大なスケールで描いた 感動体験型フルドームドーム映像作品「LIFEいのち」

上映時間25分 対象：親子三世代



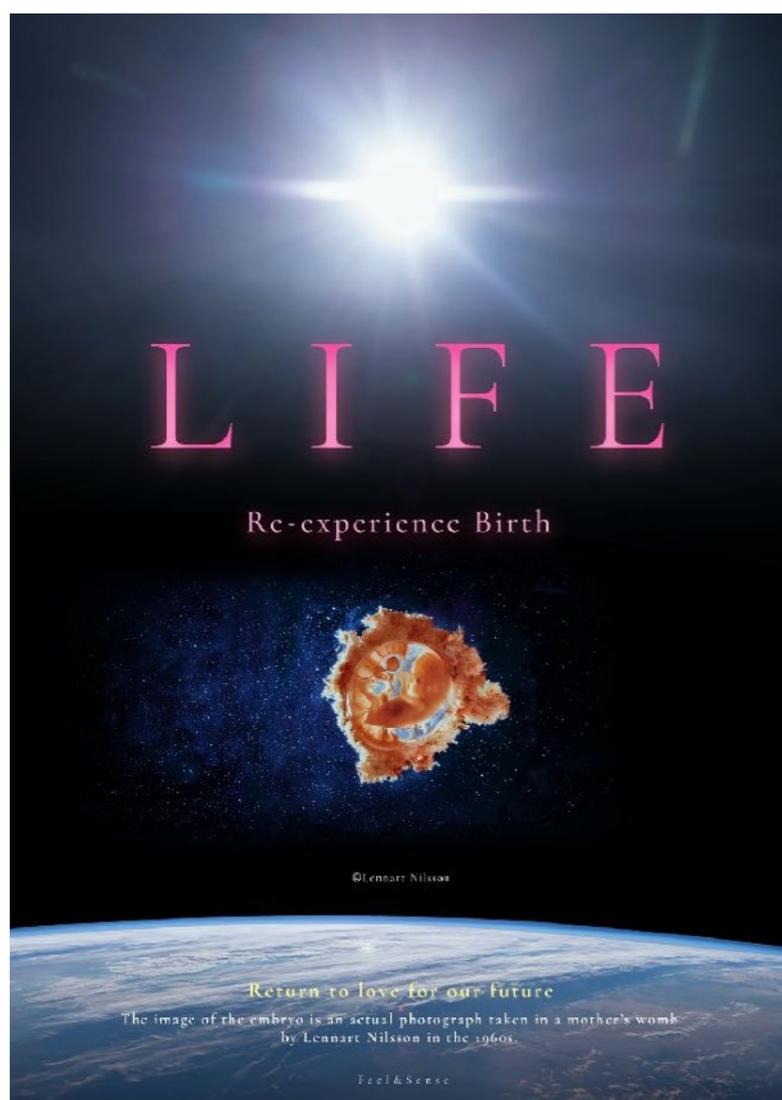
HP

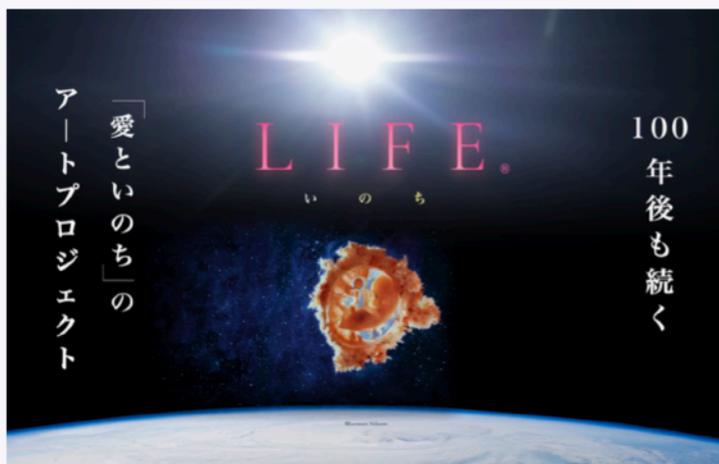
## LIFE®いのち うまれることを再体験

- 「生きる力」である自己肯定感を高め、心を育んでいく作品。
- ・プラネタリウム上映・SDGs教育プログラム・新しい観光コンテンツとして
  - ・地方創生として人づくり街づくり・SDGs/環境の取り組みとして広がっています。

## 国境を超えて広がる輪

- ★IPS 2020世界プラネタリウム大会〈世界20作品のひとつに選定される〉
- ★FFB2021ヨーロッパ最大のフルドームフェスティバル選定〈チェコブルノ〉
- ★インド世界女性会議エンディング上映〈スタンディングオーベーション〉





# 『LIFE®いのち』 100年後も続く愛といのちのアートプロジェクト

共創チャレンジ

2021.09.09

☆ 0



## 法人

チーム名	LIFE® World Project Team
共創メンバー	橋本昌彦〈アーティスト / 一般社団法人Feel & Sense代表〉 橋本さやか〈一般社団法人Feel & Sense理事 / 一般社団法人アジア女性リーダーズフォーラム常任理事〉 井上滋樹〈九州大学SDGsデザインユニット長 / 九州SDGs経営推進フォーラム会長 / 全国SDGsプラットフォーム連絡協議会副会長〉 葉祥明〈画家・作家〉 葉山祥鼎〈作家・葉祥明阿蘇高原美術館館長〉 堀内重見〈北鎌倉葉祥明美術館館長〉 佐々木亜衣〈一般社団法人アジア女性リーダーズフォーラム代表〉 アブドゥルワヒードカーン博士〈元ユネスコ・コミュニケーション情報担当副局長 / 一般社団法人アジア女性リーダーズフォーラム顧問〉
主な活動地域	日本 / 兵庫
活動テーマ	こども、子育て、教育、次世代育成 / 文化・芸術（アート） / エンターテインメント / 音楽 / 観光、インバウンド / 地域活性化 / 宇宙 / 働き方改革、健康経営、ワークライフバランス / 海外支援・協力、国際交流 / 人権 / コミュニティ・まちづくり、住まい / 大阪・関西万博の内容周知、テーマや意義の発信 /



このプロジェクトは、Team Expo2025 共創パートナーである  
（公財）大阪観光局様により「支援している共創チャレンジ」に登録されています。

万博の趣旨・意義を伝えながら「いのち」について考える機会を創造していきます

### 3つのカテゴリー

#### 教育

教育現場・修学旅行

研修

#### 文化・アート

聖地巡礼プロジェクト  
オーケストラプロジェクト

#### 環境

環境・SDGsをテーマにした  
イベント・ワークショップ



壮大なスケールで「いのち」を感じる。  
人智を超えた体験。

アートによる『AWE体験』  
プラネタリウム360度の世界で『生まれることを再体験』

半円球のドームを【子宮=WOMB】に見立て宇宙の誕生から星の誕生、そして地球の誕生から生命の誕生まで  
壮大なスケールの中で「生まれること」を体験し、いのちの素晴らしさを再確認します。

# バースデープラネタリウム 月に一度「いのちの日」として取り組む



〈第2日曜日14:00～はLIFEの日〉

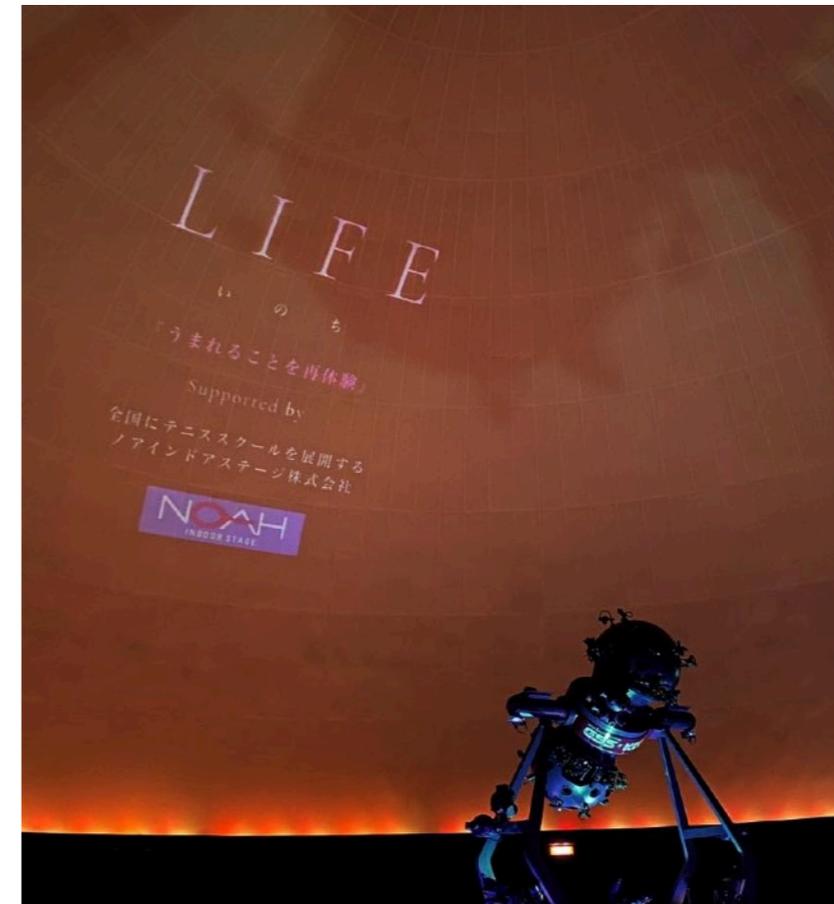
## 『LIFEいのち ～うまれることを再体験～』

この星に生まれた感動を思い出す『バースデープラネタリウム』  
138億年前の宇宙の誕生から、星の誕生、いのちの誕生の軌跡をたどり  
いのちの美しさを思い出すひとときをお届けします。

★**投映日**:8月8日(日・祝)、9月12日(日)、10月10日(日)

監督・脚本・音楽・ナレーション:橋本 昌彦 協賛:テニススクールを全国に展開するノアインドアステージ株式会社

**投映時間:約45分間(今夜の星空解説約20分と映像番組)**



定期的・継続的な取り組みとして

『毎月、第2日曜日はLIFEの日』として2019年より開催されています。

ギャラクシティ・バンドー神戸青少年科学館 ・

# 教育現場へSDGs教育【いのちの教育プログラム】

幼稚園から大学まで教育現場で実施しています。

いのちの教育・生き方教育・性教育・SDGs教育として「いのちの授業」を日本橋小中一貫校にて実施。2021.7.6



**浪速小学校で「いのちの授業」を開催しました！**

浪速小学校で、いのちの教育・性教育・SDGs教育として「いのちの授業」を実施しました。アーティストの橋本昌彦さんの講演と自己肯定感を育む映像「LIFE@いのち～生まれることを再体験～」をみんなで鑑賞し、学習しました。SDGsへの取り組みが様々な場所で進んでいます。

問合せ 市民協働課 ☎6F ☎番 教育・学習支援 ☎6647-9743 ☎6633-8270



大阪市浪速区広報誌にて紹介されました



**浪速小学校で「いのちの授業」を開催しました！**

浪速小学校で、いのちの教育・性教育・SDGs教育として「いのちの授業」を実施しました。アーティストの橋本昌彦さんの講演と自己肯定感を育む映像「LIFE@いのち～生まれることを再体験～」をみんなで鑑賞し、学習しました。SDGsへの取り組みが様々な場所で進んでいます。

**町会に加入しませんか？**

みなさんのチカラを地域のために使わせてあげませんか。少しのお時間、少しのお力添えで、地域社会に貢献できます。あなたもさっさと町会に加入しましょう。

**SDGsについて学ぼう！**

子どもから大人向けのSDGsに関する本を集めて展示します。SDGsへの取り組みが様々な場所で進んでいます。

**市長感謝状を贈呈しました！**

新型コロナウイルス感染症対策のご寄付に感謝します。市長感謝状を贈呈しました。代表者御座います。ご寄付いただいた皆様、誠にありがとうございました。

**生涯学習ルーム事業を再スタート！**

各地でワクチン接種が進むなか、学校での感染症が再燃されたことを懸念して、区内の生涯学習ルームで新しい生活様式に合わせて、徹底した感染症予防対策を講じたうえで、活動を再開しています。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、各講座の開催については、延期または中止される場合があります。開催の有無については、下記までお問い合わせください。

- ・いのちのことをこんなにも考えたことがなかった。
- ・授業の後から悪口や喧嘩が少なくなった。
- ・1年生から5年生に教えてあげて欲しい。
- ・周りの人に感謝して、一生懸命に生きようと思った。

いのちの授業  
Feel & Sense  橋本さんへ  
ぼくは命を一秒一秒を大切にしたいです。  
なぜなら命は一度切しかつかえなからです。そして家族や友達、地域の人の命も大切にしたいからです。  
これまでぼくは、こんなにしっかりと命のことを考えたことがありませんでした。  
ほんとうにいのちの授業をしてくださってありがとうございました。

いのちの授業  
Feel & Sense  橋本さんへ  
ビデオを見ていのちはとても大切なものということが改めて思いました。  
これからもみんなのいのちを大切にしていきたいです。簡単に死ねとかウザいとかを言わないように心がけていきたいです。  
すばらしいビデオと歌を見せていただき本当にありがとうございました!

いのちの授業  
Feel & Sense  橋本さんへ  
私は、いのちの授業で、人の心は繊細なものであることを学びました。  
その動画や歌をとても大切に聞いて、とても、動画や歌は、すごく心にひびきました。  
いのちの授業からは、人の悪口などを言わなくなりました。  
クラスも、いじめなども、たんだん、少なくなってきたように思います。  
私達に、とても、たのしい、授業を、うけさせてくれて、ありがとうございました。

いのちの授業  
Feel & Sense  橋本さんへ  
この前はありがとうございました。  
とても歌声もきれいで映像もすてかかったです。  
私はこの映像を見たり聞いたり感じて、やっぱりいのちを大切にしたいなと改めて実感しました。  
すごくすごく良い思い出になりました。  
すごく楽しかったです。  
今回は本当にありがとうございました。  
また浪速小学校に来て、1年生から5年生にも教えてあげてください。

いのちの授業  
Feel & Sense  橋本さんへ  
今までいのちについて深く考えてなくあたりまえにあるものだと思っていました。でもあのすてきな映像を見ていのちとは、かけがえがなくて、お母さんがかんは、おなかの中でつくってくれたものでとても美しいものと思いました。今までたくさんのつらいこと乗り越えてきたし、かんはれはかんはるほど楽しいことや楽しいことがあって、一生けんめい生きようと思ったり自分の身近にいる人や物を大切にしようと思ったり、心も成長できた気がします。

いのちの授業  
Feel & Sense  橋本さんへ  
7月6日はありがとうございました。この授業をうけて、前から命の大切さを理解していたけれど、さらに大切だと思いました。  
今まで命の大切さについて、しっかり考えたことがなかったのを改めて大事にしようと思いました。体育館で動画を見た時、一人では生きることができなかつたかんじしました。交流スペースでの話や、天王で考えた事も、どれも大切なことです。  
二時間だけでしたがありがとうございました。



## SDGs教育 福岡女学院大学にてオンライン上映・講義を受けた大学生の感想

本日は、橋本様ご夫妻のお話を聞かせて頂きました。私は講義の最初に橋本様がお話くださった、みんなが背中に背負っているリュックのお話がとても印象的で、それを聞いて私は自分自身を大切にできているかな、と考えさせられました。この外出自粛や遠隔授業が続くなかで、最近の私はモチベーションをどの位置で維持したらいいのか分からず、どこかストレスを感じていて、毎日ただ過ぎていくもののように過ごしていました。そんな中で本日の講義と『LIFE-いのち-』を見て、自分と向き合い、「これまで私はどうしてこんなにくよくよしてたのかな？」と自分の気持ちが晴れたような気がします。私は元々楽観的な性格で、こんなに気持ちが沈んだ状態が長く続くことは初めてなので、自分でも気づかないうちに弱っていて、どうしたらいいのか分からなくなっていたと思います。今日はそれに気づくことができ本当に良かったです。『LIFE-いのち-』はとても映像が美しく、ぜひ1度プラネタリウムで見たいです。

本日の講義約60分間は、私自身を見つめ直すきっかけになり、ここ数か月で最も意味のある60分間になりました。貴重なお話をしてくださった橋本様ご夫妻と、このような貴重な時間を設けてくださった千葉先生にとっても感謝しています。ありがとうございました。

本日は貴重なお話をしていただきありがとうございました。穏やかなお二人のお話を聴いていて、日々の不安やモヤモヤが浄化されました。

まず、前置きでお話をして頂いた中で印象的だったのは、さやか様や仰っていた、「人間の臓器の中で、母親のお腹の中だけが外部を拒絶することなく、代理出産をすることが出来る」というお話です。人種や血のつながりを超えた、子供と女性の繋がりを感じると共に、母親のお腹は命を生み出し、母親を感じる為の愛に溢れた素晴らしいものなのだと理解する事が出来ました。そして、その愛で包まれて産まれてきた私たちは、愛を知り、与えることのできる大切な存在だと認識する事が出来ました。昌彦様が、「君たちは愛と希望の光だよ」と仰った時に、その事を非常に納得するとともに、自分自身が愛と希望を持つ大切な存在であるという事を感じる事が出来ました。

ムービーの中では、美しい映像と音楽、歌声のすべてに癒されました。宇宙で生まれる星は、母親のお腹の中で誕生する私たちと同じであり、人生の中で最も苦しい「産まれる」という経験を母親と協力して産まれてきた私達は、私たちの存在に対する周りからの愛を沢山享受してきたという事を学びました。映像の最後で、産まれてくる苦しみを乗り越えた私たちは、どんな苦しみを乗り越える勇気を持っており、また母親のお腹の中で大切にされた私たちは人を幸せにする愛を持っているという言葉にとっても感動しました。序盤でご夫妻が仰っていた、愛と希望の光とはこの事なのだと改めて感じました。

現在わたしは、就職活動をしており、自分自身の将来や存在について不安や疑問を持つことが多くあります。自分はどんな人間で、何を求めている、何ができるのか、という自己分析に正直疲れていました。そして、自分自身を模索するばかりで自己を容認する事の大切さを忘れかけていました。しかし、今回、愛と希望の光というお言葉を聞いて、自分の中の大切な部分に気づけた気がします。まず、自分の良い面を認識し、周りに愛を与える事が出来る存在なのだという事を心にとどめて、気楽にしようと思いました。

お二人のお話を聴いていて、私たちに対するお二人の優しさを凄く感じ、様々な事を乗り越えて来たお二人だからこそこのようなお話が出来るのだと思いました。今回私が感じたことを、私の大切な人にも共有したいと思います。そして、プラネタリウムやコンサートが開かれる際は、ぜひ行かせて頂きたいです。

本日は本当にありがとうございました。

「life いのち」を見終わった後とても不思議な気持ちで穏やかな気分になりました。自分が将来子供ができて母親になったときに子どもにたくさん愛情を注ぎたいという気持ちが出できました。そして、命の素晴らしさや母の凄さ、素晴らしさを「life いのち」を見て改めて感じる事が出来ました。また、命とは何かを考えさせられ、家族を大切にしていきたいという思いがより一層以前より強くなりました。映像もとても凄くて綺麗で自分がその世界に入っている感じがしました。田川で開催される日に予定が入ってなかったら行って見たいです。今回「life いのち」を見て、とても綺麗ですごく感動しました。見終わった後、自分の中の負の感情が消えた気がします。映像をみて、今回のような不思議な感覚になったのは本当に初めてでした。すごく胸の中が暖かくなって気持ちも温かくなり、リラックスした穏やかな感情になりました。

これからは自分軸をきちんと持ち、自分のこともっと知って、ストレスなどがたまったときは自分自身を受容して自分を受け入れていきたいです。今までは自分を受容することが出来てなかったということにお話を聞いて気づく事が出来ました。自分自身を見つめ直す機会にもなって良かったです。とても貴重な時間をありがとうございました。

今回、この講義を受けて改めて“生きることの大切さ”、“愛”を実感することが出来ました。どの言葉もとても印象に残っているのですが、特に「生まれてきたことを乗り越えた君は、どんなことも乗り越えられる勇気を持っている」です。新型コロナウイルスの影響で、大学もオンライン授業が続き、友人とも気軽に会うことが難しい環境となりました。家で過ごすことが多くなり、物事をネガティブに捉えてしまうことが多くなったような気がします。友人と連絡を取ることで元気をもらったりするのですが、何か不安に思うことが残ることも。就職に向けて準備を始めていく時期ですが、自分がどんな風になりたいか正直悩むことが増えました。私は、高校生の頃から航空業界に興味を持ち、この大学では航空関連のプロジェクトに参加していました。空港で働くことを目標にしていた私にとって、今回新型コロナウイルスの影響は人生を大きく変える出来事でした。正直、今後どうすべきか分からなくなってしまっているということが現状です。先日、学校の先生や看護師を目指している同級生に会ったのですが、現在実習や研修が行われているそうです。目指しているものが明確な彼女たちが羨ましかったですし、自分は何も出来ていないと感じていたので、将来の不安を打ち明けることが出来ずにいました。もやもやした思いを抱えている中で、今回の講義を拝聴して、お二人の声や優しい表情、言葉がとても暖かく、涙が溢れました。（カメラオフで本当に良かったです笑）

「人生という旅をしている私たちは、皆リュックサックを持っているというお話がありました。人生を歩んでいくうちに、楽しかったこと、苦しかったこと、悲しかったことがどんどん増えて、リュックサックが重くなっていく。その重さを軽いつと感じるか重いつと感じるか個人差がある。また困難にあった時、最終的に解決出来るのは自分しかいない。」本当にその通りだと思いました。自分と向き合うことで、自分を責めてしまったりすることがありますが、「大切なのは自分を受容してあげること」。背負いすぎるのではなく、自分自身を褒めることが大切なのだと改めて気づかされました。自分を褒めると同時に、今後どんな自分になっていきたいか考えながら生活していきたいと思います。これから就

# 大学と連携しSDGsへの取り組み・プログラムの共同開発も始まりました



豊かな心を育む取り組み

美しい自然の中で、「いのちの美しさ」に触ながら、  
おとなも、こどもも、地球の未来を考える。

主催 一般社団法人Feel&Sense  
後援 糸島市・九州大学SDGsデザインユニット  
認定NPO法人日本セラピューティックケア協会  
NPO法人健脳リハビリテーション/糸島新聞社  
協賛 北洋建設

井上教授とアートを活用した教育プログラムを共同開発していきます



井上滋樹教授

全国SDGsプラットフォーム連絡協議会副会長【内閣府】  
九州SDGs経営推進フォーラム会長【九州経済産業省】  
九州大学SDGSデザインユニット長

# 九州大学SDGsデザインユニット長・井上滋樹教授と共同プロジェクト 「大切なことを学ぶ地球MIRAI学校」



糸島SDGs Village × LIFE Education®

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 大切なことを学ぶ 地球MIRAI学校

これからの生きる力を育てる  
自分の生き方を見つける探求プログラム

私たちは、なんのために生きてるんだろう。  
生きていることのゴールはなんなのか？

数万年前から、答えはあった。  
—美しい地球、海、大地、緑につつまれた—  
いのちを生み出す奇跡の星に。

九州大学教授/SDGs  
デザインユニット長  
**井上滋樹**

アーティスト  
LIFE Education® 創設者  
**橋本昌彦**

地球MIRAI  
誕生ストーリー映像



2022年7月16日(土) 13:30 開場 14:00 - 20:30

参加費 / 大人6,600円 高校生以下 4,000円 先着60名限定

場所/糸島SDGs Village 地球MIRAI (福岡県糸島市二丈松末2002-1)

駐車場に限りがあるため、当日は筑前深江駅からの送迎バスをご利用ください。

アート&デザインので、素晴らしい未来を創ろう！

お問い合わせ / トキメクデザイン 0120-675-617



お申し込み

主催 / 糸島 SDGs Village地球MIRAI ・ 一般社団法人Feel&Sence 協賛 / 福岡銀行・ばせり  
協力 / 認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会®・健脳リハビリテーションサービスららら

糸島SDGs Village 地球MIRAI × LIFE Education®

## これからの時代を生きる力を育む

軸となる自分の生き方を見つける生き方探求プログラム

1「枠を超えて学ぶ」 2「自ら生み出す」 3「なりたい自分になる」 4「軸となる自分の生き方を探求する」 5「未来を描く」

### プログラム

自分の中に眠っているクリエイティビティと向きあうデザインとアートを主軸においた  
子どもから大人まで楽しめる創造性プログラム

第一回目の創造性教育プログラムは、糸島の数千年の歴史を振り返り、「人は土器などの道具を作るなど、太古の昔からクリエイティブであり、創造性は自然界から無限に生まれてきていたこと」に着目し、海で拾った流木を利用した創造性の源泉で発想するデザインワークショップや壮大なスケールの歌と映像作品「LIFE@いのち」で、星空の下、宇宙と一体になるいのちを感じる LIFE Education® Wellbeingプログラムを実施します。

14:00 - 16:00

#### ■ 講義&トーク 「いのちのこと。地球のこと。宇宙のこと」

「これからの生きる力を育てる。」井上滋樹 (九州大学 大学院芸術工学研究院 教授)  
「いのちを感じる、いのちを活かす。」橋本昌彦 (アーティスト)  
「糸島2千年、神社の物語」空閑隆和 (深江神社宮司)

16:00 - 17:00

#### ■ SDGsデザイン創造性ワークショップ「地球の自然とゴミで創る」

地球の自然とゴミを拾う/描きながら考える/太古の想いでつくる/未来を描く

17:00 - 18:30 フリータイム & ディナータイム (キッチンカーが来ます)

(英国赤十字社の癒しのケア無料体験)  
会場で認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会®のセラピストによる「セラピューティック・ケア」を受けて頂けます。  
(ソウルサウンドライアー演奏) 原田万理子・田浦久美子・水月ろさ



6mの大型スクリーンでいのちを体感！壮大なスケールで生まれてきた意味を思い出す！

LIFE@いのち上映会 & 橋本昌彦コンサート&マインドフルネス

18:30 - 20:30

#### ■ 「宇宙と一体となるいのちを感じる LIFE Education® Wellbeingプログラム」

「LIFE@いのち ~生まれることを再体験~」 25分

- ★IPS 2020世界プラネタリウム大会 (世界20作品のひとつに選定)
- ★FFB2021ヨーロッパ最大のフルドームフェスティバル選定
- ★世界女性会議エンディング上映 (スタンディングオーバーセッション)
- ★出雲大社・竹田城跡など聖地で上映



### 井上滋樹

九州大学大学院芸術工学研究院 教授/SDGsデザインユニット長  
九州経済産業局 九州SDGs経営推進フォーラム会長  
内閣府 全国SDGsプラットフォーム連絡協議会 副会長

小学校の時は、成績が悪くビリに近かった。暗記中心、偏差値重視の学校教育に疑問をもちながらもレールに引かれて大学に進む。大学時代には、人生を迷い、第三世界を放浪し、アフリカ大陸をヒッチハイクで単独横断。アフリカで貧困、戦争、飢饉を目の当たりにしたが、自分は何もできないという無力感を味わった。卒業後は、企業に就職しデザインやクリエイティブで社会課題を解決することをテーマに、制作活動に従事。東京大学交流研究院、MIT ゲストスカラー、米国IHCDフェローとして国内外でデザインと社会課題の解決に関する研究活動に従事。2021年闘病生活を経験し、生きていることの素晴らしさ、命の大切さを改めて感じ、デザインやアートという創造性を活かした子供たちに伝える教育プログラム「大切なことを学ぶ学校プロジェクト」を橋本昌彦さんと立ち上げることにした。



### 橋本昌彦

アーティスト/「LIFE@いのち」監督  
LIFE Education® 創設者

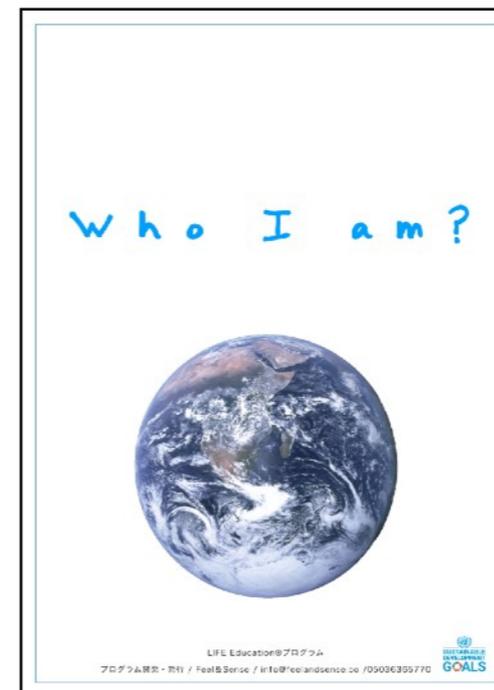


アートを通じて社会課題へ取り組みアーティスト。親子の愛を育むコンサート活動が「感動で涙が溢れる」と話題となり、NHK「あさイチ」で特集される他、公益財団法人日本ユースリーダー協会より、優れた教育者に贈られる「若者力大賞 ユースワーカー支援者賞」を受賞。映像作品「LIFE@いのち」は大阪万博TEAM EXPO2025「共創チャレンジ」に参画し、プラネタリウムの枠をこえ、SDGs教育プログラム、地方創生、人づくり街づくり、日本聖地でのいのちの素晴らしさを体感する聖地巡礼プロジェクトを開始



## ①文化×SDGs×対談

## ②創造性を解放させていきます



## ④内観をして冊子に書いて頂きます

## ③心を解放し大切なものを見つけていきます。

# LIFE®いのち× STEAM アートプログラム 80分

対象：小学生から大学生、大人

## アート鑑賞法を用いた自己肯定感・創造力・多様性を育む教育プログラム

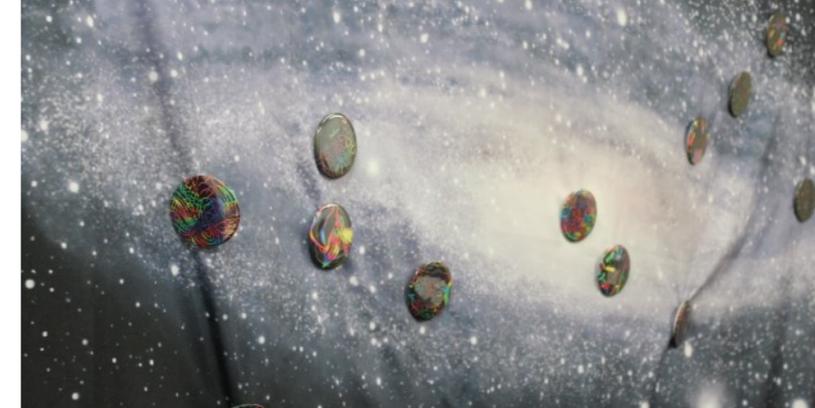
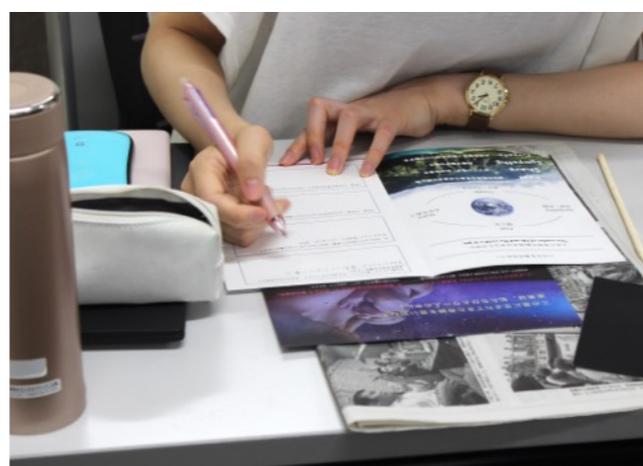
神戸大学国際人間学部子ども教育学科の勅使河原准教授と共同開発

自分のいのちを感じて、自分の星を創る！「自分の中にあるものを、感じて、形にする」

大阪関西万博のTEAM EXPO FESで実施したプログラムです。

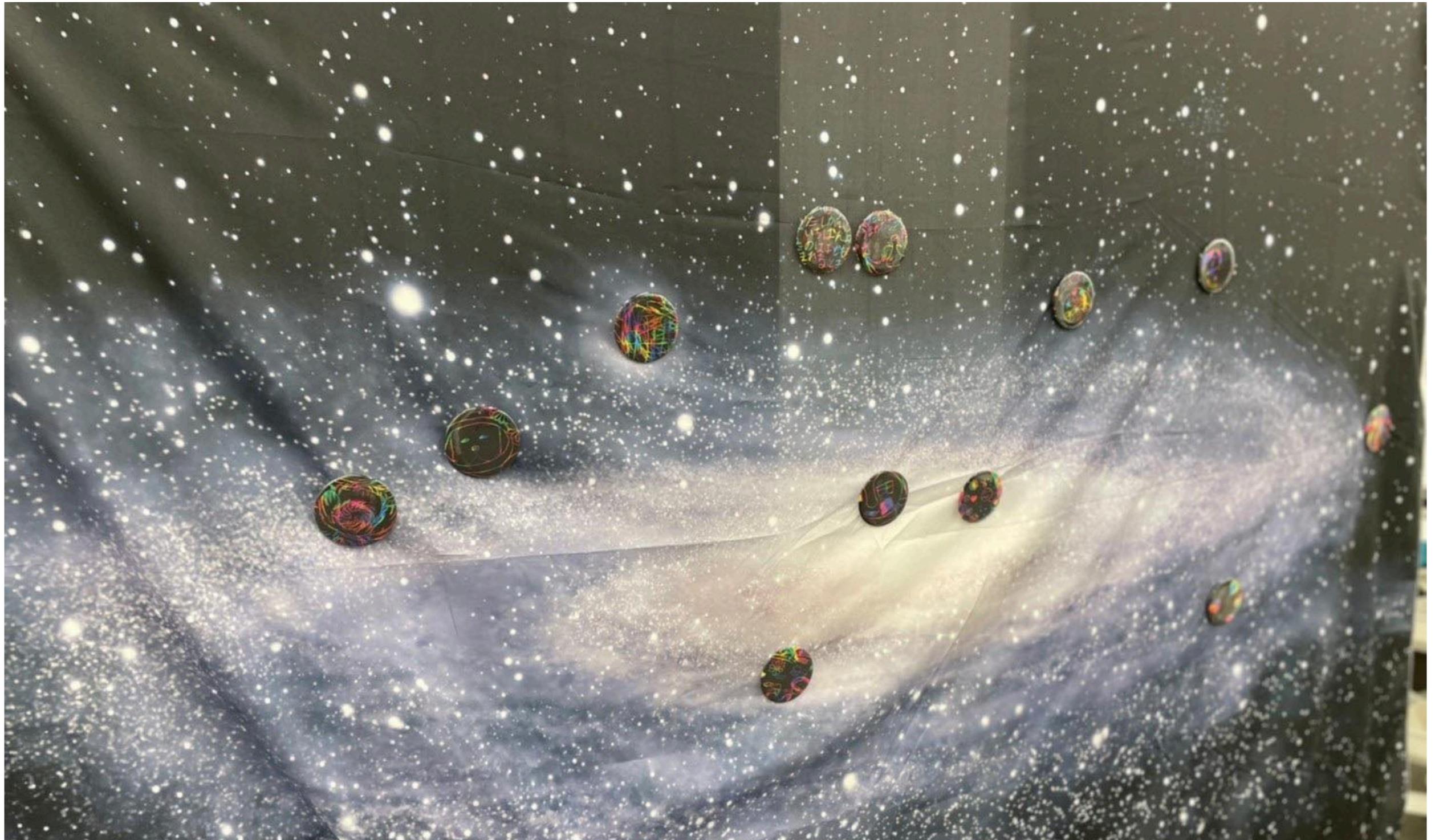
このプログラムは、ニューヨーク近代美術館（MoMA）で1980年代から開発されてきた「視覚を用いて考えるためのカリキュラム（Visual Thinking Curriculum）」をベースにしたアート鑑賞法を用いて自己肯定感・創造力を育む新しい教育プログラムです！

実績：万博FES・神戸大学院





お腹の中にいた頃を思い出し涙する親子、上映後に感じたものを作品に昇華していきます。感情が解放された瞬間、子どもたち、大人たちの創造性が爆発します。



世界に同じものがない、いのちの鼓動が作品へと昇華した「自分の星」が誕生！  
みんなで一つの銀河を制作し、プログラム冊子へ、この日の自分の気持ちを綴ります。

# 聖地巡礼プロジェクト



**「日本の聖地で、脈々と繋がったいのちの素晴らしさを体感し、再発見する」**

## 過去実施

出雲大社・竹田城跡〈後援 朝来市〉・日本遺産書写山円教寺「ラストサムライ撮影地」〈後援 姫路市教育委員会〉  
阿蘇葉祥明美術館〈後援 阿蘇市・南阿蘇村〉・蓼科湖・今後日本の聖地で実施していきます。

〈非公開映像〉 出雲大社

<https://vimeo.com/680761356/944a575cbf>



## ④ 「オーケストラ」で究極のAWE体験



圧倒的な音楽の力で「いのち」を伝えます



オーケストラの生演奏による圧倒的熱量により  
映像作品を「いのちの芸術」に昇華し、世界へ届けます。

定期的・継続的な取り組みにより、未来の心を育てていきます。



①国内外のプラネタリウム



②世界遺産・日本遺産・大自然・観光地等  
「聖地巡礼プロジェクト」



③教育現場へSDGs教育プログラム

幼稚園・小中高等学校・大学・講演会



④芸術文化を育む『オーケストラでAWE体験』

「LIFEいのち うまれることを再体験」 公式サイト

<https://www.life-planetarium.com>

一般社団法人Feel&Sense

代表 橋本昌彦 / Masahiko Hashimoto

[info@feeland sense.co](mailto:info@feeland sense.co)

050-3636-5770